

平成30年度
図書館事業報告

調布市立図書館

調布市立図書館は中央図書館及び10分館からなる図書館システムを構築し、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる図書館を目指して活動しています。市民の読書活動を推進し、様々な情報・資料の収集及び提供を行い、調査・研究の支援拠点であり続けること、また、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、図書館協議会やボランティア活動等、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開することを基本方針としています。「調布市教育プラン」において“生涯にわたって自己実現を目指す機会を提供する”ことなど5つの基本方針を設定し、「調布市社会教育計画」においても市民の学びを支えることとしています。

児童奉仕係が発足し、児童図書館活動を充実させる体制が整い、中央図書館と分館で子どもの読書活動推進の新たな取組を行いました。子どもが成長や興味に応じて本の楽しさを発見し、読書の習慣をつくることができるよう、また、家庭、地域、学校、行政が一体となって子どもの読書活動の推進に取り組めるよう、「第3次調布市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

さらに、障害のある子どもたちへのサービスのため、布の絵本の収集、製作を続けるだけでなく、多くの市民の手にふれてもらえるよう、中央図書館おはなし室をはじめ、各図書館で展示を随時行いました。

図書館利用者懇談会では、テーマを「図書館の棚に本が並ぶまで」とし、本を選ぶ（選書）ところから、注文、本の受入れ、本の装備、本を棚に並べる（配架）、お知らせ（周知）をするところまで資料を元に説明しました。

第1回では地下書庫の見学を実施し、第2回では様々な図書館資料に触れながら、懇談を行いました。

1 運営関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館協議会 (全4回)	5月24日(木) 文化会館 たづくり研修室 7月19日(木) 文化会館 たづくり研修室 10月18日(木) 文化会館 たづくり1001学習室 1月31日(木) 文化会館 たづくり1001学習室	図書館長の諮問機関, 委員12人(第2回 から11人) 図書館の主要事業についての報告及び 審議を行った。	延べ41人 5月24日 10人 7月19日 11人 10月18日 10人 1月31日 10人
図書館利用者 懇談会 (全2回)	11月15日(木) 文化会館 たづくり1001学習室 11月22日(木) 国領分館 おはなし室	時代の変化をとらえ, ニーズに応える 図書館活動を推進するため, 利用者の 意見を直接伺う懇談会を開催した。 第一部のテーマを「図書館の棚に本が 並ぶまで」とし, 第二部では, 第1回 は地下書庫見学, 第2回は様々な図書 館資料に触れながら懇談を実施した。	延べ 25人 11月15日19人 11月22日6人

2 児童サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数ほか
ブックスタート	健康推進課の1歳6か月児 健康診査時 保健センター	受診の幼児と保護者に, 図書館推薦絵 本リスト「このほんよんで!」(ブッ クスタート版) と図書館利用案内など を入れた「ブックスタートパック」を 配付した。	配付部数 1,720部
	健康推進課の3・4か月児 健康診査時 保健センター	受診の乳児と保護者に, 乳幼児にすす める絵本リスト「赤ちゃんは絵本がだ いすき!」を配付した。	配付部数 2,500部
おはなし会	市内11図書館 原則毎週水曜日 実施回数 529回 中央図書館 51回 分館 478回	幼児から小学生までを対象に, 絵本の 読み聞かせ, わらべうたや手遊び, ス トーリーテリングなどを組み合わせて 実施し, 楽しいお話の世界を紹介し た。 各図書館職員	延べ 3,883人 中央図書館 507人 平均 9.9人 最多 25人 最少 2人 分館 3,376人 平均 7.1人 最多 29人(宮の 下) 最少 1人(数館)
0・1・2歳児と その保護者への おはなし会	市内11図書館 週1回～隔月1回 (館により異なる) 実施回数 179回 中央図書館 23回 分館 156回	乳幼児とその保護者に, わらべうたや 赤ちゃん絵本の読み聞かせを行うこ とにより, 家庭での親子の触れ合いのき っかけとした。 各図書館職員	延べ 2,631人 中央図書館 714人 平均 31.0人 最多 52人 最少 10人 分館 1,917人 平均 12.3人

			最多 33人(若葉) 最少 2人(数館)
保育園児・幼稚園児へのおはなし会	市内11図書館 実施回数 354回	保育園児・幼稚園児を対象に、絵本の読み聞かせ、わらべうたや手遊び、ストーリーテリングなどを組み合わせて実施。来館時に団体貸出も行った。 各図書館職員	
子ども発達センターでのおはなし会	原則奇数月第2水曜日 実施回数(クラス単位) 25回 子ども発達センター	お話の世界を楽しんでもらうため、子ども発達センターに通う幼児を対象に、クラス単位で絵本や布の絵本の読み聞かせを実施した。団体貸出も行った。 図書館職員	団体貸出 314冊
出張おはなし会	17回	東部児童館、緑ヶ丘児童館、つつじヶ丘児童館、染地児童館、都立神代植物公園でおはなし会を実施した。 図書館職員	延べ534人
適応指導教室「太陽の子」との協力事業	9月13日(木) 中央図書館	平成30年度に教育会館に移転してきたため、中央図書館を利用することになった。その際個人カードの利用ができるようにと、適応指導教室「太陽の子」に通う小学生を対象に、図書館利用ガイダンスを行った。原則毎週木曜日に来館し、団体貸出も行った。 図書館職員	小学生 6人 引率職員 4人 団体貸出 201冊
小学生読書会	原則第1日曜日 実施回数 10回 文化会館たづくり 601会議室ほか	小学校4年生から6年生までを対象に、本の世界の楽しさを知ってもらうため幅広い分野の本を紹介し、絵本にまつわるクイズや工作なども実施した。テーマは「この人知ってる?」、「お菓子のほなし」など 図書館職員	会員数 23人 延べ 137人 平均 13.7人 最多 20人 最少 10人
子どもの本に親しむ会	11月15日(木) 文化会館たづくり 大会議場	内容「お話の小路から」 講師 小風 さち氏	91人
絵本の読み聞かせ講座(全3回)	第1回10月4日(木) 第2回10月11日(木) 第3回10月18日(木) 第1回 文化会館たづくり1001学習室 第2・3回 文化会館たづくり601・602会議室	第1回 読み聞かせの意義・留意点 第2回 読み聞かせに向く絵本 第3回 受講者の実演 図書館職員	延べ 60人 第1回 21人 第2回 20人 第3回 19人
読み聞かせ交流会	10月25日(木) 文化会館たづくり 601・602会議室	市内の幼稚園・学校・児童館などで子どもたちへの絵本の読み聞かせを行っている市民同士の交流を図るため、また、読み聞かせに興味を持っている方への情報提供の場とするため実施した。	18人

出張講座等	12回	生涯学習出前講座「読書の楽しさを伝えたい！子どもと読書」，エンゼル大学講座「はじめて出会う絵本の選び方」，乳児交流事業（コロコロパンダ），東部児童館子育てひろば講座，東部公民館成人学級「たけのこ会」公開講座等出張講座を実施した。 図書館職員	延べ315人
子どもの本を読む会	原則奇数月第3火曜日 実施回数 8回 文化会館たづくり 601会議室ほか	子どもの本を読み合う市民のサークルに対して，児童書の新刊紹介，テーマ選びの際の助言，本や著者に関する調査の支援を行った。	延べ 51人
中学生通信の発行	編集会議 毎月第2日曜日 編集作業 毎月最後の水曜日または日曜日 文化会館たづくり601会議室ほか	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に，中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行。毎月，図書館及び公民館・市内小・中学校図書室を通じて配布。記者との交流，図書館の利用促進のため編集会議の中でビブリオバトル等を行った。	会員数 18人 会議参加者数 延べ 130人
高校生通信の発行	編集会議・作業 9月23日(日) 12月9日(日) 1月13日(日) 3月10日(日) 文化会館たづくり601会議室ほか	高校生世代と図書館を繋ぐことを目的に，小冊子「prime～高校生の今」を創刊した。図書館及び公民館・市内中・高等学校図書室を通じて配布した。	会員数 7人 会議参加者数 延べ 15人
小・中学校との協力事業	ガイダンス実施回数（クラス単位） 54回 市内11図書館 出張おはなし会等実施回数 7回 柏野小学校，若葉小学校	図書館ガイダンスとして市立小学校の3年生を対象に，図書館利用の促進と読書への動機付けのため，図書館の利用案内や本の紹介を行った。その他，読書旬間の児童集会における読み聞かせ等を要望に応じて実施した。 調べ学習の支援として，資料調査と団体貸出を行った。 各図書館職員	調べ学習受付数 129件

3 調査支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
「まちゼミ」支援	まちゼミ支援展示 2月8日(金)～3月24日(日) (第2回柴崎・つつじヶ丘・仙川まちゼミ)	まちゼミ支援のため，参加店舗にあわせた図書リストの配付をおこなうとともに，中央図書館5階でリスト掲載図書の展示を行った。	—
暮らしに役立つ法務ミニセミナー (全3回)	第1回 11月10日(土) 第2回 11月18日(日) 第3回 12月15日(土) 文化会館たづくり1002学習室ほか	大人向け「もしも遺言が気になったら」「もしも相続の手続きが気になったら」子ども向け「図書館のひみつ」 講師 東京都行政書士会 山賀 良彦氏，寺田 康子氏	延べ 36人 第1回 9人 第2回 21人 第3回 6人

4 ハンディキャップサービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
ハンディキャップサービス協力者懇談会	4月10日(火) 文化会館たづくり601・602会議室	活動報告と今年度の計画 図書館職員 「調布市の福祉施策について」 吉田育子氏（公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団常務理事、元調布市役所福祉健康部長）	8人
ハンディキャップサービス利用者懇談会	11月15日(木) 文化会館たづくり601・602会議室	利用状況の報告と利用者からの意見を直接伺う懇談会を開催した。	20人
音訳者養成講座（中級）（全2回）	3月7日(木)，13日(水) 文化会館たづくり601・602会議室	「表紙絵等の処理」 講師 松本 久美子氏	19人 延べ33人
点訳者養成講座（全10回）	11月22日(木)～2月13日(水) 文化会館たづくり601会議室ほか	「UEB（統一英語点字）について」 講師 片岡 和代氏	18人 延べ165人
布の絵本製作者養成講座（全2回）	4月18日(水)・5月16日(水) 文化会館たづくり601・602会議室	布の絵本・遊具製作の基本（「えあわせカード」を例にして） 講師 野口氏，松石氏（ぐるーぷ・もこもこ）	11人 延べ20人
布の絵本展示	随時 中央図書館おはなし室及び分館子ども室等（7館） 2月27日(水)～3月24日(日) 宮の下分館 1月26日(土)～28日(月) 子ども家庭支援センターすこやか	図書館所蔵の布の絵本・遊具を展示，紹介した。 入口の展示コーナー及び子ども室に17点展示したほか、『大きなかぶ』を保育園のおはなし会で使用した。 子ども家庭支援センターすこやかの事業に協力した。	— — 延べ 535 人

5 ボランティア関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館ボランティア説明会	5月17日(木) 文化会館たづくり1002学習室	図書館ボランティアの目標・役割，活動内容紹介と募集案内及び現ボランティアによる活動発表を行った。 市民活動支援センター 葛岡 敦氏	参加 4人 (内新規登録1人)
ボランティアミーティング（全3回）	7月11日(水) 11月24日(土) 3月6日(水) 文化会館たづくり1002学習室ほか	ボランティア相互及び職員との親睦を図るために，情報交換，活動報告，登録更新の説明，事務連絡の他に，図書館ツアー，誰もが使える図書館をめざして～ハンディキャップサービスの仕事大公開～，大人のおはなし会を実施した。	延べ 27人 7月11日 9人 11月24日 7人 3月6日 11人

サマーボランティア受入れ	8月22日(水)～23日(木)	図書館ボランティアを体験する学生の受入。23日は東京都公立学校中堅教諭資質向上研修の教諭も受け入れた。	5人 (高校生4人、 教諭1人)
--------------	-----------------	---	------------------------

6 地域情報化関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
市民の手による まちの資料情報館 (全8回)	5月13日(日)～3月17日(日)	新設テーマ：「写真で見る調布の昔」 「調布と戦争」「調布の樹木」 削除テーマ：「子どもの読書環境」 「調布の戦争遺跡」「調布の蔵」「まち角の不思議」「セピア色の調布」	—

7 成人対象事業

事業名	実施日・会場ほか	内容・講師	人数
文芸講演会	5月26日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「カズオ・イシグロの世界とイギリス現代小説」 上智大学名誉教授・帝京大学教授 小林 彰夫氏	163人
文芸講演会	8月20日(月) 文化会館たづくり 大会議場	「原 民喜 死と愛と孤独の肖像」 ノンフィクション作家 梯 久美子氏	173人
文化講演会	10月6日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「維新！困った！言っていることが通じない！！明治の日本語」 大東文化大学 博士(中国学) 山口 謠司氏	116人
新春講演会	1月21日(月) 文化会館たづくり 映像シアター	「描かれたシェイクスピアの世界」 イギリス文学・歴史文化研究者、 早稲田大学、上智大学大学院講師 齊藤 貴子氏	103人
初めての方のための読書会 (全8回)	5月12日(土)～1月12日(土) 文化会館たづくり 601会議室、302会議室	① 『舟を編む』 ② 『図書館戦争』 ③ 『父と暮せば』 ④ 『夏の庭-The Friends-』 ⑤ 『夜のピクニック』 ⑥ 『小さいうち』 ⑦ 『飛ぶ教室』 ⑧ 『鉄道員(ぽっぽや)』 社会教育指導員 青木 笙子氏	延べ 60人 平均 7.5人 最多 10人 ③ 『父と暮せば』 最少5人 ④ 『夏の庭-The Friends-』
平和祈念・ 公開緑陰読書会	8月2日(木) 文化会館たづくり 研修室	『遠い山なみの光』 社会教育指導員 青木 笙子氏	18人
平和祈念・ 公開納涼読書会	8月30日(木) 文化会館たづくり 研修室	『タデ子の記』 社会教育指導員 青木 笙子氏	23人
公開講座 (年間4回)	4月11日(水)～4月21日(土) 文化会館たづくり 1001学習室	① 連句で遊ぶ 青木 秀樹氏 ② 英米文学をたのしむ ～ルーツについて考えよう～	延べ 128人 ① 28人 ② 26人 ③ 47人

		海本 みどり氏 ③ 三国志の世界 高橋 康浩氏 ④ トルストイ ～大作家としてのイメージと現実～ 木村 敦夫氏	④ 27人
文学散歩 (年間4回)	4月12日(木)～11月8日(木)	① 八王子 ② 真鶴, 湯河原 ③ 熊谷市, 行田市 ④ 市川市 ③④学芸員, ボランティアガイド	延べ 103人 ① 28人 ② 30人 ③ 28人 ④ 17人
樟まつり 文芸講演会	2月2日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「思考するのは人間だけではない」 作家 島田 雅彦氏	186人
樟まつり 文化講演会	2月5日(火) 文化会館たづくり 映像シアター	「流転の子 最後の皇女・愛新覚羅孀 生 ―語り継ぐ歴史―」 ノンフィクション作家 本岡 典子氏	104人
樟まつり 講演会	2月8日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「『おっくう』という病」 ドイツ文学者・エッセイスト 池内 紀氏	200人
樟まつり 歴史講演会	2月11日(月・祝) 文化会館たづくり 大会議場	「新田義貞と鎌倉」 歴史学者・鎌倉女学院高等学校校長 錦 昭江氏	156人
樟まつり 第46回 市民歌会	2月12日(火) 文化会館たづくり 映像シアター	「選評と講話」 選者：雁部 貞夫氏, 来嶋 靖生氏 小島 ゆかり氏	68人
樟まつり 文芸講演会	2月14日(木) 文化会館たづくり 大会議場	「アメリカ文学の面白さー『ハックル ベリー・フィンの冒けん』を中心に」 東京大学名誉教授・文芸誌『MONKEY』 編集長 柴田 元幸氏	155人
樟まつり 文芸講演会	2月17日(日) 文化会館たづくり 大会議場	「言葉の不思議」 歌人 穂村 弘氏	200人
樟まつり 第47回 市民句会	2月19日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「選評と俳話」 選者：太田 土男氏, 棚山 波朗氏 権 未知子氏, 坊城 俊樹氏	90人
樟まつり 名画鑑賞会	2月22日(金) 文化会館たづくり くすのきホール	「カルテット！人生のオペラハウス」 上映2回	延べ379人 ①182人 ②197人
樟まつり 作品展示	2月7日(木)～11日(月・祝) 文化会館たづくり 南ギャラリー	調布淡彩画展 淡彩画1団体	616人

8 施設整備

事業名	実施日・会場ほか	事業内容	人数
佐須分館エレベーター改修工事	1月17日(木)～1月29日(火) 佐須分館	佐須分館エレベーターの老朽化にともなう制御改修及び耐震構造強化のために、期間中エレベーターの利用を停止し工事を実施した。	—
高架下資料保存庫電動書架の返却	10月～	総務課に貸与していた高架下資料保存庫の電動書架のうち5列(複式10連)が返却された。	—
高架下資料保存庫電動書架修繕	3月18日(月) 高架下資料保存庫	電動書架の動作不具合にともなう修繕を実施した。	—

9 平成30年度図書館利用状況報告

(1) 利用状況(10月～3月期)

項目	平成29年度	平成30年度	増減
新規登録者数	4,083人	4,324人	241人
有効登録者数	88,818人	88,342人	▲476人
予約数	312,530冊	328,639冊	16,109冊
貸出冊数	1,231,865冊	1,252,646冊	20,781冊

※有効登録者数は年度単位で2年間貸出利用のあった利用者

(2) 蔵書数(3月末日時点)

項目	平成29年度	平成30年度	増減
成人資料	988,004冊	996,436冊	8,432冊
児童資料	273,279冊	274,894冊	1,615冊
地域資料	73,710冊	75,036冊	1,326冊
映画資料	31,295冊	32,155冊	860冊
合計	1,366,288冊	1,378,521冊	12,233冊